

町	世帯数	男	女	計
大北	454	475	520	995
大手	202	198	231	429
大紙	201	207	227	434
大工	298	308	334	642
大北	250	221	267	488
中之	216	197	225	422
中	134	129	162	291
合	1755	1735	1966	3701

はま



第41号 浜地区市民協議会
発行所：浜地区市民協議会
発行部：城野報
編集者：和田市臨海会館内
連絡先：岸和田市地蔵浜10
〒596-0015 岸和田市地蔵浜10
TEL 072-436-0300

令和5年3月

あいさつ



浜地区市民協議会
会長 城野 晃一

早春の候、浜地区の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、浜地区市民協議会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和四年度は、新型コロナウイルス感染症も多少は落ち着いた状況となり、少しずつではありますが活動や行事を行えるようになってきました。

総会をはじめ研修会の開催や、各部会での活動が実施できた事は、非常に喜ばしく感じております。

その中でも、3年ぶりに開催された「市民スポーツカーニバル」におきましては、校区対抗リレーに男女とも決勝まで勝ち残り、男子は2位という輝かしい結果を収めました。これもひとえに浜地区の皆様的情熱と熱いご声援のたまものだと実感しております。

私ども市民協議会は、これからも状況を鑑みながら、可能な限り皆様と一緒に活動できる事を切望しております。

今後とも、浜地区の皆様のご協力・ご支援をいただきながら地域の活性化を目指し、様々な案件に取り組んでいく所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

挨拶



浜小学校園長
尾野 武志

浜地区のみなさま、平素より本校園の活動にご理解とご協力をたまわり、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、学校園の行事が制限されたり、変更や縮小を余儀なくされたりする状況が、いまだに続いております。このような状況の中でも、いつも子どもたちを温かく見守ってくださり、励ましていただいていることに本当に感謝しております。ありがとうございます。

私事になりますが、校長として浜小学校園に赴任しましたが、

初めての学校園が浜でよかったと心の底から感じている日々を過ごしています。

まず、子どもたちの素直で純粋で人懐っこくて真っ直ぐなところは、岸和田市の宝物だと思っています。4月当初は、すぐに寄ってきてくれる体の距離の近さを感じていましたが、今は壁を作らずに話しかけてくれる心の距離の近さをより強く感じています。

これは、保護者の方や地域のみなさまに、子どもたちにとって身近な大人の方々が、常に子どもたちが安心して、自分らしく振舞える環境をつくってくださっているからだと思えます。

PTA活動



浜小学校園
PTA会長
樋口 友治

PTA役員の皆様、先生方には一年間多大なご尽力をいただき、浜小学校区の皆様にはPTA活動へのご理解、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

現在も大きな影響が続いている新型コロナウイルス感染症の終息は見えず、私たちの生活の不安が解消されるにはまだ時間が必要な状況ですが、子どもたちの学校生活や行事は制限をかけながらも取り組むことができ、安堵しました。又、PTA活動ではコロナウイルス感染症が流行する前ほどの活動はできておりませんが、月に一度のP企画を開き、浜小学校校長先生、教頭先生と一緒に学校内の出来事や今後の学校運営について話し合いをすることができ

今後とも、浜小学校園の子どもたちを見守っていただき、支えていただきますよう、よろしくお願いいたします。



した。今後も引き続き、学校と連携し、子どもたちが楽しい毎日を過ごせるようにPTA活動に励みたいと思っております。今後とも変わらぬお力添えをいただけますようお願い申し上げます。



浜地区市民協議会役員

- | | |
|-----------|-----------------|
| 相 談 役 | 領 花 好 彦 (中之浜町) |
| 相 談 役 | 吉 野 英 治 (中町) |
| 相 談 役 | 久 富 木 浩 (大手町) |
| 会 長 | 城 野 晃 一 (中町) |
| 副 会 長 | 村 上 芳 隆 (大北町) |
| 副 会 長 | 岡 田 一 博 (中北町) |
| 副 会 長 | 大 津 季 一 (大手町) |
| 副 会 長 | 藪 野 浩 至 (紙屋町) |
| 副 会 長 | 閑 陸 雅 一 (中之浜町) |
| 副 会 長 | 新 川 茂 美 (大工町) |
| 書 記 相 談 役 | 城 野 晃 一 (中町) |
| 書 記 長 | 吉 元 孝 一 (中北町) |
| 書 記 次 長 | 大 和 一 之 (紙屋町) |
| 書 記 | 松 阪 公 嗣 (大北町) |
| 書 記 | 鈴 木 武 治 郎 (大手町) |
| 書 記 | 河 合 俊 充 (中町) |
| 書 記 | 鳥 野 功 治 (大工町) |
| 会 計 監 査 | 領 花 敏 修 (中之浜町) |
| 会 計 監 査 | 梶 野 忠 義 (中北町) |
| 会 計 監 査 | 夜 明 稔 浩 (大工町) |

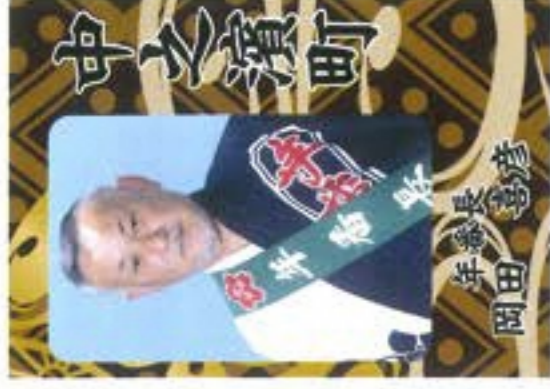
各部会長

- | | |
|--------|---------------|
| 文化体育部会 | 松 阪 広 太 (中北町) |
| 青少年部会 | 藪 野 政 和 (紙屋町) |
| 福祉部会 | 西 谷 正 造 (大工町) |
| 広報部会 | 角 野 善 之 (紙屋町) |
| 環境防災部会 | 阿 見 和 成 (中北町) |
| 人権啓発部会 | 梶 野 忠 義 (中北町) |

参加団体代表者名簿

- | | |
|------------|-----------------|
| 連合町会 | 閑 陸 雅 一 (中之浜町) |
| 連合老人会 | 梶 野 忠 義 (中北町) |
| 地区福祉委員会 | 松 谷 敬 一 (中北町) |
| 連合婦人会 | 天 満 美 千 代 (紙屋町) |
| 連合青年団 | 戸 口 大 (中北町) |
| 連合子供会 | 松 阪 広 太 (中北町) |
| 青少年指導員 | 藪 野 政 和 (紙屋町) |
| スポーツ推進委員 | 加 減 健 二 (大工町) |
| 障害交通安全推進委員 | 人 瀬 保 (大手町) |
| 交通指導員 | 閑 陸 雅 一 (中之浜町) |
| 民生委員 | 西 谷 正 造 (大工町) |
| 水防防団 | 城 野 晃 一 (中町) |
| 保護司会 | 萬 屋 興 司 (大工町) |
| 更生保護女性会 | 川 崎 節 子 (大北町) |
| 浜小学校 | 小 野 武 志 (紙屋町) |
| 浜小PTA | 樋 口 友 治 (中町) |
| 岸城中学校 | 長 岡 英 晃 (野田町) |
| 岸城中PTA | 住 吉 勇 二 (中之浜町) |

(令和4年4月1日現在名簿)



浜地区皆様、平素より岸和田地車祭禮年番の、活動に御理解御協力を賜り、心より御礼申し上げます。

令和四年度岸和田地車年番第二百二十代年番長を、務めさせていただきました、中之濱町の岡田で御座います。令和四年度も、令和二年度、令和三年度と同じく、コロナ禍では御座いましたが、本年度祭禮は、伝統の継承と更なる飛躍をスローガンに掲げ、通常開催、通常曳行を、執り行わせて頂きました。長い歴史の中、幾つもの時代を超えて脈々と受け継がれてきた岸和田祭。

幾人もの先人が、伝統を守り伝えてきた自慢の岸和田祭。

時代がどのように変化しても変わる事のない、岸和田の貴重な財産であり、宝物であります。その伝統を受け継ぎ次世代に伝えていくことが、私達の氏名だと思ひ、開催に至りました。本年度は、コロナ対策としまして、ゴミステーションや清掃活動を各祭禮団体に協力して頂き実施し、事な拡大抑制に努めさせて頂きました。

このような取組みをし、祭禮が無事終了された事もひとえに、浜地区皆様のご協力の賜物だと感謝しております。令和五年度の祭禮も、皆様のお力添えを頂きますようお願い申し上げます。



今年、岸和田だんじり祭が、長引くコロナ禍で3年ぶりの通常開催が執り行われました。

大工町は、以前からの幾度となる修理、補修、補強を繰り返して行ってきた難刀「なぎなた」を新調いたしました。



今回は、京都の専門店にて関係団体の方々が幾度となく、京都まで足を運んで頂き素材から始まり刃先まで全て納得いくまで専門家と話し合い、折衝して頂いて素晴らしい難刀が出来上がりました。

大工町といえば、難刀と番匠笠と思いつく人も沢山いらっしゃると思います。

これらは、江戸時代岸和田藩主・岡部公が参勤交代の帰りに大しげに遭遇した際、数多くの漁船軍団の中、当時の大工町の漁師がいち早く救助に向かい無事に御座船を守つて

岸和田港まで帰ってきた功績から拝領されたと伝えられています。

以来拝領品を旗指物として地車に飾り立て、地車が変わろうとも漁師の気風、伝統とともに受け継がれています。

さて、ご存知でしょうか。難刀(なぎなた)には3種類にわけられます。ひとつは源義経の愛妾「静御前」にちなんで命名された「静形難刀」ひとつは木曾義仲の愛妾「巴御前」にちなんで命名されたと言われる「巴形難刀」

そして、最後の一つは九州地方で盛んに用いられた「筑紫難刀」です。

大工町は、巴形と言われる刃先のほうが強く反り、幅広になったものとなっています。また刀身と柄を繋ぐ千段巻と言われる部分は、朱色であり金の留め具を使っています。普段、難刀は鞘に収め鞘袋に入れた状態で曳行しているため、曳行中に見ることは出来ません。

曳き出しと、稀に刀身を出した状態で曳行することもありますので、その時は是非とも後方の難刀「なぎなた」を注目していただき少しでも岸和田の歴史に触れて頂けたらと思います。



今年度、大北町では、3年ぶりに、毎年恒例だった「会館まつり」が開催されました。

大北町会館まつりは、町会主催により、婦人会、老人クラブ、子ども会、青年団などの各団体が出し物を企画して、町の皆さんが自由に集うというイベントです。

例年では、餅つき、おでんの炊き出し、ぜんざいやカラオケなどの催しでしたが、コロナ禍もあり、感染予防を万全にしながら、内容を変えてケーキやコーヒ、アイスクリンなどの提供。目玉は市場から直接取り寄せた野菜や果物の販売。

会館2階では、子どもたちと老人クラブを中心にクロリテイ(輪投

げ)大会と皆さんによる趣味の作品展を開催。だんじり小屋では青年団による「鳴り物教室」子ども会はお菓子取り取りなど盛たくさん!

そして、終盤は、各団体が用意した商品がズラリと並び、参加している町民の皆さんの熱い視線の中、お楽しみの大抽選会!

「あんた何当たったん?」と大盛り上がり

地域活動やご近所づきあいが気薄になり、それらが必要か?と問われる今の時代、町の各団体がそれぞれの役割で準備に時間をかけ、集うということは流れに逆行しているかも知れません。しかし、どこか昭和感が漂うこの賑やかな空間がなんだか居心地がよく「集う」つていいなど思わせてくれる会館まつり。今の時代だからこそ集いを軸に地域の活性化を願います。



浜校区 老人クラブ 連合会



人権啓発部会
浜校区老人クラブ連合会
会長 梶野 忠義

人権啓発部会

皆様には日頃より校区の老人クラブ活動にご理解とご協力厚くお礼申し上げます。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大により老人クラブが停滞しました。本年度にはいり状況が少しよくなってきましたがまだまだ安心できません。昨年同様日帰旅行やクロリティー大会等中止となりましたが広い屋外でできるグラウンドゴルフ大会を七町合同でやるうとの声。浜校区スポーツ役員のご協力ご指導により三年ぶりの開催となりました。60名程の参加者です。大会にあたり役員より三重を守つてとの訓示ですが久しぶりの再会皆様楽しそうで笑顔がたえません。大会が無事終了し賞品授与です。皆様笑顔のまま帰路につきました。今年は岸和田市老連主催のグラン

本年度は市主催の校区別人権セミナーが中止となりました。昨年度は「映画話せてよかった」を鑑賞し人を思いやる心家族仲間地域での身近な人権問題として学びました。しかし新型コロナウイルス感染症に関連して依然と不当な差別偏見等の様々な人権問題が発生しています。人権問題と啓発の取組。自分を大切に思う気持ち。相手も大切に思う



ドゴルフ大会。クロリティー大会が開催され浜校区から5名参加されました。200名の参加者がありグラウンドゴルフ大会にて浜校区のスポーツ委員長が5位入賞しました。浜校区も皆様がそろって活動できることを切に願って報告とさせていただきます。

気持ちを育むことが大切です。一人ひとりの何気ない行動の変化が積み重なることで共生社会への大きな力になっていきます。

今後も校区の皆様と共に人権啓発の推進に取りくんで参りたいと存じます。一緒に考えよう。一人ひとりでできることから。

皆様のより一層のご支援ご協力よろしくお願い申し上げます。



津波発生時に津波から身を守るためには、津波浸水予測区域外（概ね南海線より山側に避難することが基本ですが（水平避難）、津波の襲来を知るのが遅れた人や、逃げ遅れ等で迅速に津波浸水予測区域外に避難できない人は、津波から身を守るためには少しでも早く「高い」場所（建物の3階相当以上）に避難する必要があります。

そのため、市では、緊急に避難・退避する施設として、「津波避難ビル」を指定しています。

お近くの「津波避難ビル」は、次のとおりです。



環境防災部会
会長 阿見 和成

環境防災部会 津波から 身を守るために



そのため、日ごろから複数の避難方法を想定し、状況に応じた最善の避難方法を選ぶよう、心がけましょう。

また、「津波避難ビル」は、建物の大きさによっては、避難スペースがいっぱいになる恐れがあります。

避難後に、火災や余震による倒壊のおそれ、避難の長時間化や津波が長引いた後の孤立化の恐れがあります。

「津波避難ビル」は、津波時の緊急的な避難先で、完全に安全なものとは言えません。

【岸城町】
大阪府立岸和田高校
(3階・4階廊下)(640円)

【本町】
岸和田市役所別館
(3階・4階廊下、屋上)
(840円)

【堺町】
岸和田市立公民館
(3階会議室・ロビー、4階多目的室ロビー)(650円)
さしわた自然資料館(屋上)
(400円)

【港緑町】
岸和田市立浪切木一ル
(2階ラウンジ・廊下、3階屋根部庫・機械置場、4階廊下)
(1980円)

【紙屋町】
岸和田市立浜小学校
(3階教室廊下)(350円)

連合子ども会 文化体育部会



連合子ども会
文化体育部会
会長 松阪 広太

平素は浜七町子ども会にご支援、ご協力を賜りありがとうございます。

2020年からの新型コロナウイルスの影響も今年は少し収まり、市民フェスティバルは中止になりましたが、他の行事については例年通り、もしくは縮小して開催されています。子ども会としましては、新型コロナウイルス感染予防に努めながらも、できる限り子どもたちには自由に活動できるようにとの思いで今年度は活動しております。メインとなりますソフトボールや卓球の活動もほぼ例年通りに活動し、七町各町の

会長さん達とも蜜に連携を取りながら日々させていただいております。

残念ながら「なかまのちから」は荒天のため、抽選会のみで開催となりましたが、スポーツカーニバルはじめ様々な大会や行事に参加させていただいております。

浜小学校の全校児童の数が減少傾向の中、子ども会として浜校区の子ども達にできる事、祭礼に参加する子ども達にできる事を模索しながら、これからも元気で明るい浜の子ども達に育つてくれることを願っております。



浜七町子ども会としましてそんな子ども達の背中を押せるような組織であればと思っております。今後ともご支援、ご協力の程よろしく願ひ申し上げます。

青少年指導員 活動報告



青少年指導員協議会
荻野 政和

平素より青少年指導員協議会の活動にご理解ご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、校区長の大役を任命されてから早くも任期の二年が経とうとしております。この二年間、浜地区各団体の役員の方々や、浜小学校の先生方、地域の皆様方には、本当にお世話になり、感謝申し上げます。

今年度も我々青少年指導員は、地域の青少年の健全育成の為、活動に励んできました。夏場の夜店巡回、冬場の岸城神社戎祭礼巡回、祭礼前と年末夜警時の青年団詰所巡回、十月祭礼

パトロール、また研修会や市主催の行事への参加など、様々な活動を行ってきました。そして、今年度は岸和田市青少年指導員協議会60周年記念式典がありました。南海浪切ホールで、バンド演奏やダンスパフォーマンス、講演会等々の催し物が有り、盛大に行われました。

今年度も多大なるご支援ご協力並びにご賛同いただきました町会の皆様、市民協議会の皆様、そして青少年指導員OBの皆様へ、厚く御礼申し上げます。今後とも宜しくご協力の程お願い申し上げます。



岸和田市子ども会 育成連絡協議会 市こ連60周年記念 事業実行委員会



委員 七野 祐治

浜地区の皆様には、平素より岸和田市子ども会育成連絡協議会の活動にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、岸和田市子ども会育成連絡協議会は昭和38年に発足し令和5年度に創立60周年を迎えることとなりました。

来年度の夏季スポーツ大会(ソフトボール)、冬季スポーツ大会(卓球)は、60周年記念の冠事業として現役役員と力を合わせて記念大会を実施したいと考えています。

市民フェスティバルでは、太鼓やハッパ、ドリムキヤンチャ作りなどのワークショップ、市民スポーツカーニバルでは60周年記念特別種目として「校区対抗タイヤ曳きレース」つなGOと「校区対抗低学年と高学年でりしー」を企画していますので、参加お待ちしております。11月には、記念式典も予定しています。

子ども会活動も少子化、コロナ感染それにとまどう、子ども会離れ、興味や関心が薄れているのが現状です。しかしながら、浜校区子ども会育成者、子ども達の皆様には、行事への積極的な参加ご協力をいただき大変心強い限りです。

来年度は、創立60周年記念イヤーとして、二年間通して、岸和田の子どもたちが日々笑顔で生活出来るように、また子ども会活動を盛り上げていく為、現役役員と力を合わせ精一杯活動してまいりますので、より一層のご協力、お力添えを心よりお願い申し上げます。



広報部会

- ◎角野 善之 (紙屋町)
- 矢崎 英俊 (紙屋町)
- 七野 茂子 (紙屋町)
- 小亀 文子 (大北町)
- 山口 功美 (大北町)
- 藤原 智子 (大北町)
- 岩谷 成浩 (中北町)
- 岩谷 佳代 (中北町)
- 久富 梓 (中北町)
- 野崎 泉 (大手町)
- 鈴木 武治郎 (大手町)
- 河合 文 (大手町)
- 奥田 泰弘 (中之浜町)
- 音揃 政啓 (中之浜町)
- 兵野 静花 (中之浜町)
- 天満 雅人 (中町)
- 新山 友紀 (中町)
- 八幡 良二 (中町)
- 烏野 康彰 (大工町)
- 鎌田 一 (大工町)
- 烏野 しのぶ (大工町)

◎部会長 ○副部会長
(令和5年4月1日発表時名簿)

編集後記

市民協広報「はま」第四十二号発行に、原稿をお寄せいただいた方々にお礼を申し上げます。

コロナ禍も幾分落ち着き、世間も平静を取り戻しつつあります。そんな中、令和四年度の祭礼も無事「通常開催」できた事は明るいニュースとなりました。

まだまだ感染拡大防止に努めなければならない状況は続くと思いますが、皆様ご自愛ください。

末筆になりましたが、浜校区の皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。ご挨拶の言葉とさせていただきます。

広報部会長
角野 善之